

令和5年度 新潟市の中学生のための地域クラブ活動

令和5年度2月 東区自治協議会 資料

新潟市全体で取り組む
生徒自身の「やりたい」という思いの実現に向けて

令和6年2月29日(木)
新潟市教育委員会学校支援課

本市の現状・課題 <人口の減少>

新潟市推計人口（令和5年12月時点）に見る年齢別推計人数

新潟市全体	0歳	5歳	10歳	15歳	42歳 親世代
人口（人）	4,322	5,666	6,413	6,698	約9,500
15歳人口に対する割合	65%	85%	95%	100%	

○区	0歳	5歳	10歳	15歳	42歳 親世代
人口（人）	339	503	574	642	約900
15歳人口に対する割合	53%	78%	89%	100%	

本市の現状・課題 <活動の選択肢>

〇〇中学校の場合

<男子 2択>

<女子 2択>



軟式野球



卓球



卓球

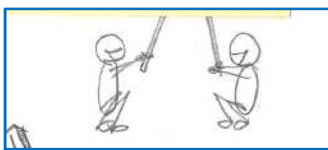


バレーボール

「休日の地域移行」で想定される課題



①「顧問」と「指導者」のWスタンダード



②どこでどんな活動がある？



③18:00まで部活動

↓
地域の活動ができない



④指導者を外部に移すだけでは、持続可能とはならないケースもある

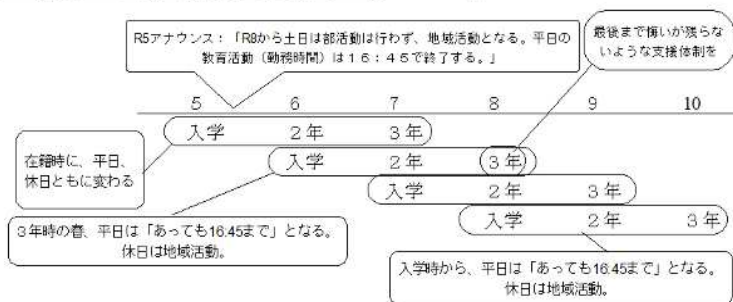


⑤教員は「顧問」と「指導者」どちらで？

新潟市における 部活動の改革推進期間の大きな流れ

- I 休日だけでなく平日も視野に入れた地域クラブ活動への移行
(地域の実情に応じた持続可能な環境の整備)
- II 平日の教職員の勤務時間管理

4 令和5～8年度の新入生の参加イメージ



実践検証

団体としてのパターン・類型の例

団体名	運営団体	実施主体	種目・運営形態
新潟北サッカーコミュニティ MINAMIHAMA	外部指導者	外部指導者	サッカー 外部指導者が団体を組織。 教員の兼職兼業。
F-PROJECT	新潟市 陸上競技協会	協会員	陸上競技 協会員である 市内の中学生を対象に実施。
巻西中学校 ベースボール クラブ	巻西中野球部 保護者会	外部指導者 OB会	軟式野球 保護者会が運営。
大形中学校	学校 保護者会	教員 保護者 (見守り) 外部指導者	12部活動がベース。 教員の兼職兼業 外部指導者が指導。 保護者会と共同運営。
高志中等 教育学校 女子サッカー	一般社団法人	一般社団法人	女子サッカー 一般社団法人が運営。


【参考】令和4年度 部活動の地域移行 実践検証事業

実践検証 参加者の声 (アンケート結果より)

○他校の生徒と一緒に活動
○大会に出場し入賞したい

▲学校単位で試合に出たい。
▲レクリエーション的な活動をしたい。


生徒



○上達している
○他校と関わり
○感謝の気持ち

▲指導者によって指導内容が違う


保護者



○成長、向上を実感
○生徒の変容、記録の向上を共有

▲けが対応への不安。
▲集金額・方法の検討。
▲施設の減免


指導者



○生徒同士の多様な関わり
○働き方改革

▲指導方針やチーム運営の共有

教員



【参考】令和4年度 部活動の地域移行 実践検証事業

実践検証 アンケート成果

中学生「満足している」と回答した理由
(複数回答)

技能や体力が向上したから	60%
専門的なことを学べるから	32%
新たなことにチャレンジできたから	30%
他校の生徒と関わる機会が増えたから	26%
地域の人と接する機会が増えたから	17%
多様な活動を経験できたから	15%
友達と一緒にできるから	2%

保護者「満足している」と回答した理由
(複数回答可)

お子さんやチーム全体の技能や体力が向上したから	53%
地域の方や指導者の方と接する機会が増えたから	42%
チーム内で他校の生徒と関わる機会が増えたから	36%
専門的なことを学べるから	32%
新たなことにチャレンジするようになったから	23%
多様な活動を経験できたから	19%

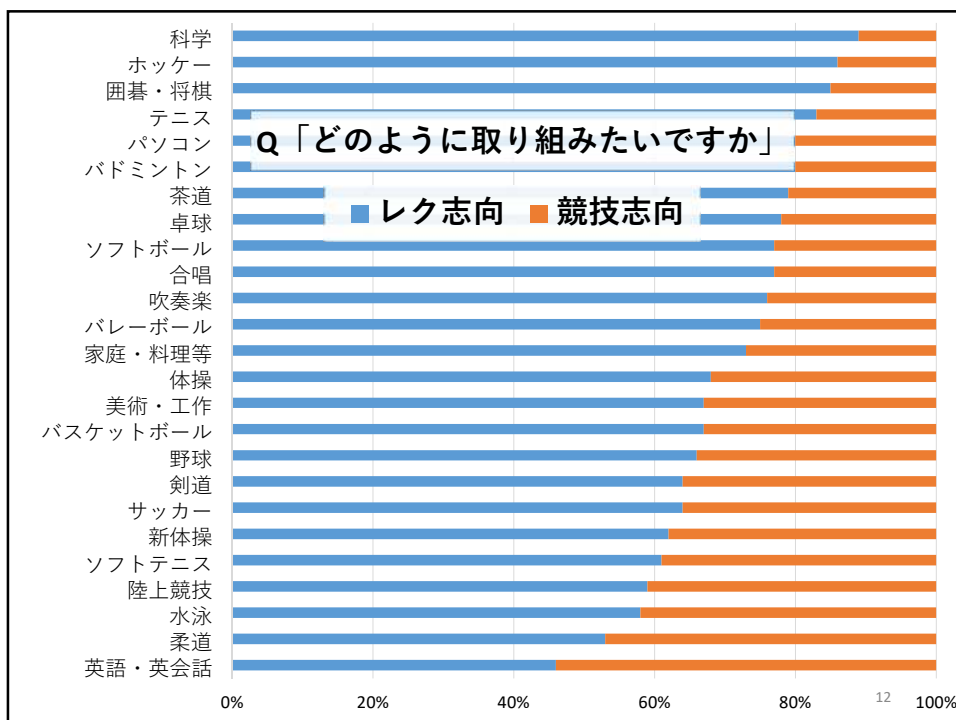
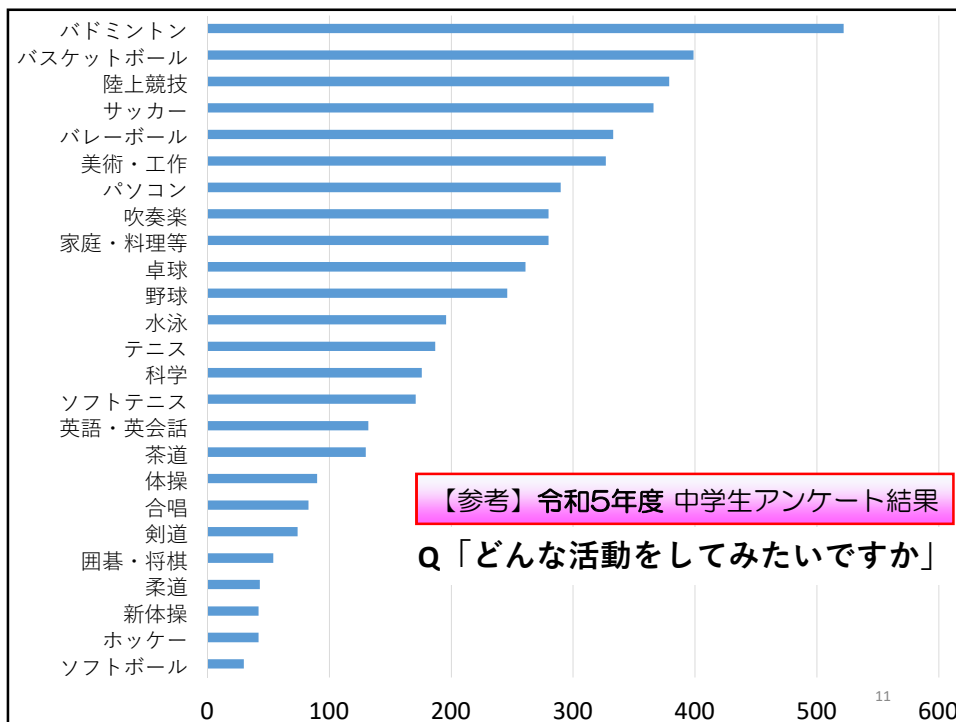
- ① 令和8年度から、休日の部活動は行わない。
- ② 将来的には、平日の部活動も・・・。(時期は示していない)。

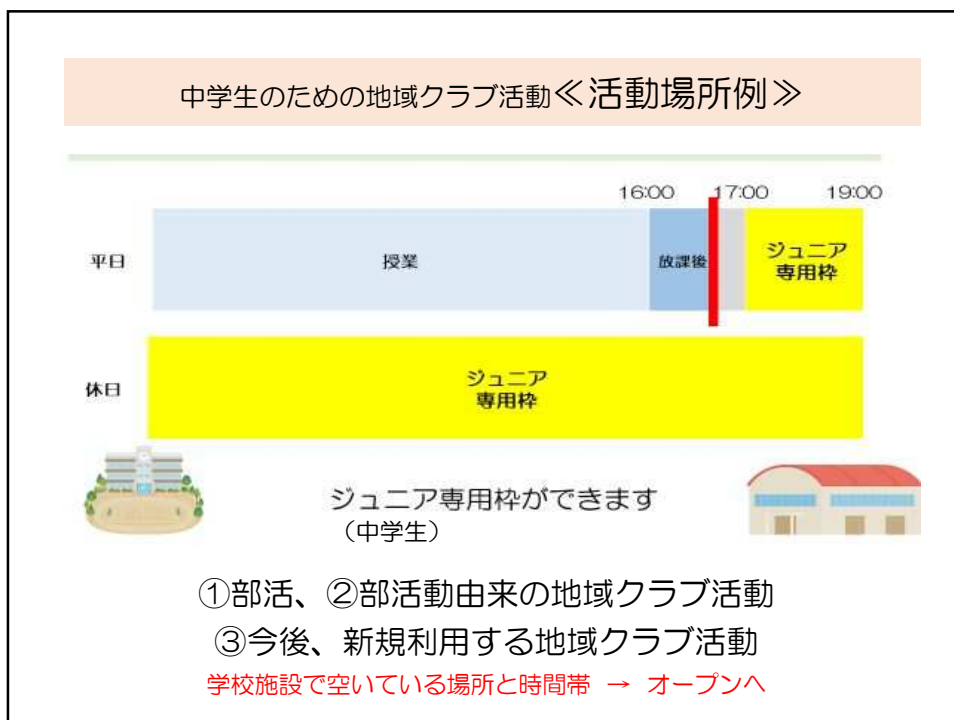
新潟市の現時点の方針

- 令和8年度から「平日16:45以降」と「休日」の部活動は行わない。
 - 新潟市の中学生のための地域運動活動・文化活動は、平日と休日を一体として整備し、学校施設を利用できるようにする。19：00以降の学校開放は従来どおり。
 - 新潟市立学校は、限られた時間（8：15～16：45）の中で、最大限の教育活動を行う。
- 地域の運動活動や文化活動の場が充実するよう、団体（各種協会・連盟、学校、教職員、保護者等）に働き掛け、生徒が運営団体や実施主体を選べる環境を整備する。

「新潟市の中学生のための地域運動活動・文化活動推進協議会」での協議・検討







立ち上げ補助の検討

条件（団体規約・活動時間・研修など）を
満たした実施主体に対して



指導者リストへの作成

指導者リスト







空手の指導者として



ダンスの指導者として

中学生のための地域クラブ活動


	部活動	これから
 活動場所	学校施設	学校施設・公共施設
 活動日数	週5日	週1～5日 柔軟に設定
 参加者	在籍する中学生	柔軟に設定
 指導者	学校の教職員	地域の指導者 指導を希望する教職員も

中学生のための地域クラブ活動


部活動との違い

- 地域の指導者からの専門的な指導
- 地域の人や一緒に活動する仲間
- 活動の日数や時間帯
- 活動場所
- 活動費用


スポーツ・文化活動の新しい仕組み




学校施設等を中心に



地域の指導者



地域の中学生



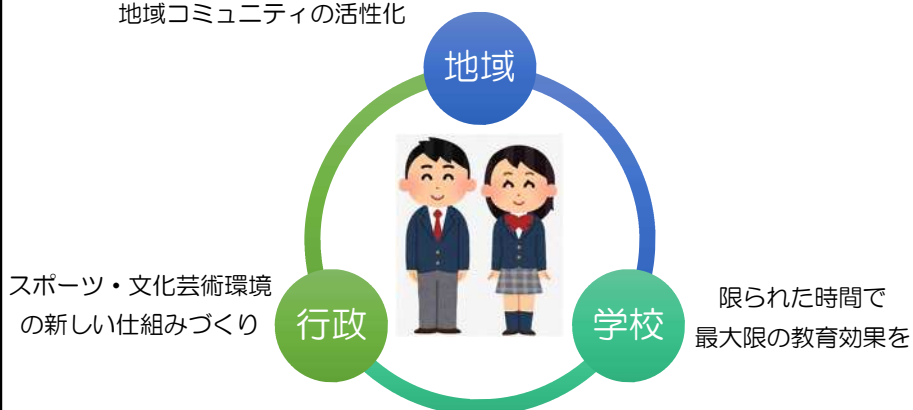
団体リスト

～ 住んでいる地域で活動を探す場合 ～

団体名	活動場所	活動日数
〇〇剣道教室	〇〇中学校 武道場	週3回 (月・水・金)
△△剣道クラブ	△△体育館	週1回 (土のみ)
◇◇道場	◇◇中学校 武道場	週5回 (月・火・木・金・日)

新潟市は『総がかり』で子どもを育てる

子どもたちの「やりたい」を支える
地域コミュニティの活性化



多様な運営団体・実施主体による活動

スポーツ庁・文化庁が示す方向性・目指す姿



地域移行支援事業モデル実施

- 地域の子どもたちは、
学校を含めた地域で育てる
- 持続可能で多様なスポーツ・文化芸術環境を
整備し、多様な体験機会を確保
- 働き方改革を推進し、学校教育の質の向上